

株式会社 松屋 10月売上速報

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	-20.1	<p>10月の銀座店の売上高は、前年に対して20.4%減となりました。売上が前年を割った要因としては、①消費税率引上げ前の駆け込み需要の反動が、主に高価格帯のラグジュアリーブランドや化粧品に影響があったこと ②10月中旬以降に気温が引き締まったことにより、秋物ニット・ジャケットに動きが見えるも、高価格帯の防寒衣料において前月の駆け込み需要の反動が顕著だったこと ③大型台風による臨時休業・営業時間短縮(全体におよぼすその影響度合いは5.4%減)、その後の断続的な自然災害等の影響もあり、入店客数が前年に対して二桁減となったこと等が、あげられます。一方、免税売上高につきましては、元安の進行等も要因となり一般品・消耗品ともに前年に届きませんでした。</p> <p>10月の浅草店の売上高は、前年に対して15.0%減となりました。来街者で賑わう10月において、銀座店と同様に臨時休業・営業時間短縮により入店客数が約二桁減となり、加えて主力の食料品等の不振が響き売上高は前年を下回りました。</p>

※ 上記「銀座本店」の数値は、「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。

※ 「2019年10月売上報告」は、11/15(金)15時の開示を予定しております。

(ご参考)

銀座店	-20.4	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。
浅草店	-15.0	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。